

デジタル・ソリューションを応用した 審美領域への即時埋入



アジア・パシフィック プログラム

プログラム概要:

インプラント外科において「即時性」を求めるには、デジタル・ソリューションが大きな鍵となります。特に前歯部の治療の場合、患者さんはインプラント埋入後、ただちに何らかの補綴物を装着して帰りたいと望んでいるはずです。今回のレクチャーでは、Andrea Agnini 先生が歯科領域におけるデジタル・ワークフローの概要について、iTero™ と TSX™ インプラントを応用した即時埋入のケースを中心に詳しく解説します。また、シンプルな症例から難症例まで、自験例のさまざまなシナリオを基に手技上のポイントについても供覧いたします。

プログラム内容:

- インプラント即時埋入における、口腔内スキャナを応用したデジタル・ワークフロー
- デジタル・デンティストリーで使用する機材
- インプラント即時埋入と暫間補綴に必要なマテリアルとコンポーネント
- 前歯部の抜歯窩におけるインプラント埋入の原理原則と、必要な補填材
- ヒーリング・アバットメントが装着されたインプラント埋入モデルの効率良いスキャン
- 前歯部へのインプラント埋入後の、暫間補綴物の作製

申込 QR コード



Dr. Andrea Mastrosera Agnini

2007年にイタリアのモデナ・レッジョ・エミリア大学を卒業、兄の Alessandro と共にエミリア・ロマーニャ州モデナとサッスオーロにおいて開業し、補綴・歯周病・インプラント外科を専門としています。

米国 NYU では Dr. Sang Choon Cho と共にペリオ & インプラントのクリニカルリサーチフェローを経験し、数多くの論文を執筆しています。

2007年以來、エミリア・ロマーニャ州で兄の Alessandro と共に 補綴・歯周病・インプラント外科の年間コースを開催しています。

日時

2024年5月12日(日)
10:00~17:00

受講料

無料

タイムスケジュール

9:30~	受付開始
10:00~11:30	講義
11:30~12:00	質疑応答、休憩
12:00~13:00	講義
13:00~14:00	昼食
14:00~17:00	実習

申込方法

上記 QR コードよりお申込みください。

会場

インビザライン・ジャパン株式会社
〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-1-1
JR 東急目黒ビル 6F